

報道機関各位

交通・地域社会部 地域交通・連携課

第12回未来ひらめき創造塾の塾生募集について

県では、オーストラリア国立大学大学院教授・元宇宙航空研究開発機構（JAXA）「はやぶさ」プロジェクトマネージャの川口淳一郎氏を塾長に迎え、中学生を対象に、潜在的な発想力や創造力を最大限に引き出すことを目的としたサマースクール「未来ひらめき創造塾」を開催します。

つきましては、多くの方々に周知するため、取材及び貴媒体での紹介・掲載等にご配慮くださるようお願いいたします。

詳しくは、別添チラシをご参照ください。

記

【塾の概要】

1 開催日程

令和6年7月28日（日）～31日（水） 3泊4日

2 対象及び募集人数

中学1年生～3年生 30人程度

3 会場等

- （1）青森県総合社会教育センター（青森市荒川藤戸119-7）
- （2）青森県観光物産館アスパム（青森市安方1丁目1-40）
- （3）アピオあおもり（青森市中央3-17-1）
- （4）新町キューブ（青森市新町2-6-25）

4 主な内容

- ・川口塾長講話・川口塾長との交流（7/28）
- ・塾生と講師のひらめきゼミナール（DX編、防災編、グローバル編）（7/29～7/30）
- ・チャレンジプロジェクト
ディベート大会、知事との対話集会（7/30）
青森ベイエリアでのフィールドワーク（7/31）

報道機関用提供資料	
担当グループ 担当者名	交通・地域社会部地域交通・連携課 人づくりグループ GM 玉熊 留美
電話番号	直通 017-734-9133 内線 2734
報道監	交通・地域社会部次長 奥田 昌範

第12回

Inspiration Camp in Aomori 2024

未来ひらめき創造塾

7/28 日 ▶ 7/31 水

塾生募集

申込期限

6/7

必着

仲間と一緒にあなたの内に秘められた

「発想力」と「未来への可能性」を新発見する夏にしよう！

対象・募集人数

中学1～3年生
30人程度

参加費

13,000円
(宿泊費、食費、保険料ほか)

会場

- 青森県総合社会教育センター
- 青森県観光物産館アスパム
- アピオあおもり
- 新町キューブ
(宿泊：青森県総合学校教育センター)



カリキュラム



ウォーミングアップ



新しい○○○づくり



チャレンジプロジェクト



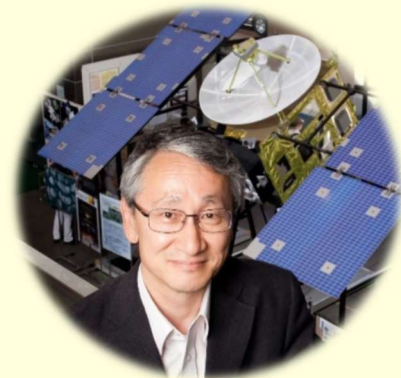
グローバル編



DX編



防災編



未来ひらめき創造塾
塾長 川口 淳一郎 氏

オーストラリア国立大学大学院
教授・元宇宙航空研究開発機構
(JAXA)「はやぶさ」プロジェクト
マネージャ

主催：青森県（交通・地域社会部 地域交通・連携課）

💡 塾のコンセプト 💡

1 塾生と講師が共に
創造力を磨きます

2 プレゼンテーション
とディベートを重視
します

3 様々な人との交流を
通じて視野を広げ、
コミュニケーション
力を高めます

4 ふるさとへの愛着を
育てます

💡 応募資格 💡

次の全ての条件を満たしていること。

- ✓ 3泊4日の共同生活とカリキュラムに対応できる精神力と体力を持っていること。
- ✓ 塾の全日程のプログラムに参加できること。
- ✓ 所定の参加費とその他必要な経費を負担できること。

💡 プログラム 💡

7/28 日 7/29 月 7/30 火 7/31 水

13:00-21:00

9:00-20:30

9:00-20:30

9:00-13:00

- 開塾式
- ウォーミングアップ
(自己紹介など)
- チャレンジプロジェクト1
(新しい〇〇づくり)
- 川口塾長講話
- 塾生と講師の
ひらめきゼミナール1
【DX編】
- 塾生と講師の
ひらめきゼミナール2
【防災編】
- 塾生と講師の
ひらめきゼミナール3
【グローバル編】
- チャレンジプロジェクト2
(ディベート大会
知事との対話集会)
- チャレンジプロジェクト3
(青森ベイエリアでの
フィールドワーク)
- 閉塾式

※プログラムは変更になる場合があります。

💡 申込方法 💡

- ① 参加申込書の様式を、県庁ホームページからダウンロードしてください。
【県庁ホームページ内で **未来ひらめき創造塾** で検索】
- ② 参加申込書に必要事項を記入のうえ、下記申込先まで郵送又は直接持参により提出してください。 **※参加承諾書欄に、保護者の署名が必要です。**

※ 応募者多数の場合は、抽選により参加者を決定します。



塾長 川口 淳一郎 氏



弘前市出身。宇宙工学者、工学博士。1978年、京都大学工学部卒業後、東京大学大学院工学系研究科航空学専攻博士課程を修了し、旧文部省宇宙科学研究所に助手として着任、2000年に教授に就任。2007年4月から2011年9月まで、月惑星探査プログラムグループプログラムディレクター (ISPEC/JAXA)、1996年から2011年9月まで、「はやぶさ」プロジェクトマネージャを務めたほか、ハレー彗星探査機「さきがけ」、工学実験衛星「ひてん」、火星探査機「のぞみ」などのミッションに携わった。国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 (ISAS/JAXA) 宇宙飛行工学研究系教授、2011年8月よりシニアフェローを務め、2021年3月JAXA退官。現在はオーストラリア国立大学大学院教授。

💡 会場地図 💡



お問合せ
申込先

青森県交通・地域社会部 地域交通・連携課 人づくりグループ
〒030-8570 青森市長島一丁目1-1 ☎017-734-9133 ✉ jinzai@pref.aomori.lg.jp